

◆ 令和6年度 ◆ 低所得世帯価格高騰支援給付金

～新規非課税世帯等～

■対象／令和6年6月3日時点で香南市に住民登録がある方で、令和6年度の個人住民税が非課税または、定額減税前の住民税が均等割のみ課税世帯

※ただし、次の世帯は対象となりません

- ①世帯全員が住民税課税者の扶養親族である世帯
- ②令和5年度非課税世帯給付金(7万円)、令和5年度均等割のみ課税世帯給付金(10万円)の支給対象であった世帯または支給対象であった世帯主を含む世帯(香南市以外の自治体で給付対象であった方も含む)

■給付額／1世帯あたり10万円

※住民票上、同一世帯となっている児童(平成18年4月2日～令和6年10月31日生まれ)がいる世帯は、児童一人あたり5万円を追加支給

■申請手続き／対象者と思われる世帯主の方に案内文を8月中旬までに発送します。内容を確認後、必要事項を記入して返送してください。

■申請期限／10月31日(木) ※当日消印有効

■修正申告をした方やDV等を理由に避難している方へ／令和6年度の住民税の修正申告をして新たに対象世帯となった方や、配偶者等からの暴力等を理由に避難し、住民票を移さずに香南市にお住まいの方は、受給できる場合がありますのでご相談ください。

■問い合わせ／福祉事務所 給付金専用窓口
☎50-3028



農地パトロール

農業委員会では毎年9月、地域の農地利用の確認とともに遊休農地の実態把握と発生防止・解消、違反転用の発生防止・早期発見を目的に農地法第30条第1項に基づき、市内全域の農地を対象とした『農地パトロール(利用意向調査)』を実施しています。

この農地パトロールは、各地区の農業委員・農地利用最適化推進委員および担当職員が



フリーランス・事業者 間取引適正化等法

近年、配送など多様な業種で、フリーランスという働き方が普及している一方、フリーランスは、「個人」で業務を行う形態のため、「組織」として事業を行う企業等の発注事業者との間で交渉力などに格差が生じやすく、「報酬が支払われない」、「ハラスメントを受けた」等のトラブルが増えています。

フリーランスの方が安心して働ける環境を整備するため、フリーランス・事業者間取引適正化等法が令和5年5月12日に公布されました。

この法律は、令和6年11月の施行を予定しています。詳細は厚生労働省のホームページをご覧ください。

■厚生労働省
ホームページQR



令和6年 全国家計 構造調査にご協力を

「全国家計構造調査」は、家計における消費、所得、資産および負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布および消費の水準、構造等を全国的および地域別に明らかにすることを目的とした、統計法に基づき重要な統計調査です。

調査期間は10月～11月の2カ月間ですが、知事から任命された調査員が、調査対象に選ばれた地域のお宅を8月から訪問します。調査員が皆さまのお宅に伺いましたら、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

■問い合わせ
市役所企画財政課

定額減税補足給付金

所得税と個人住民税で定額減税しきれなかった方に、給付金を給付します。

■対象
・令和5年分の所得税額をもとに定額減税しきれないと予想される方

・令和6年度の個人住民税で定額減税しきれなかった方

■給付額 所得税・個人住民税から定額減税しきれなかった不足分の合計(1万円単位で切り上げ)

■申請手続き
対象者の方に手続きの案内(振込口座や支給額を確認する書類)を8月上旬に発送しています。内容を確認後、記載の振込口座で問題ない方は返送不要です。口座の記載がない方や振込口座を変更したい方は、必要事項を記入して返送してください。

■申請期限 10月31日(木)
※当日消印有効

■問い合わせ
市役所税務収納課
市民税係



山岳遭難防止 のために！



登山計画の作成と提出は安全登山の第一歩。
昨年、高知県内では7件の遭難事故が発生し、遭難者は9人で、2人負傷、7人の方が無事救助されています。遭難者のうち、45歳以上の方は6人となっています。

また、地理不案内による「道迷い」が主な原因となつて

おり、登山経験の少ない方が遭難されるケースがほとんどです。

登山のハイシーズンとあつて冬の登山より気軽に登つてしまいがちですが、山岳遭難防止のために次のことに留意して登山を楽しみましょう。

・天候の推移を見極めた登山計画

・体力と経験に応じた登山

・登山計画書や登山届の提出

・携帯電話等連絡手段の確保

■高知県警登山届

入力フォームQR

※スマートフォンからでも届け出ができます



(南国警察署 ☎088-863-0110)

セーフティロード103(土佐) 参加チーム募集！

このコンテストは、運転者5人1組のチームをつくり、チーム単位で103日間「無事故・無違反」を目指すことで参加者の交通安全意識を高め、交通事故防止と交通マナーの向上を図ります。

一人でも違反や事故があつたチームは非達成となりますが、達成チームの中から抽選で景品を贈呈します。

■実施期間 9月20日(金)～12月31日(火)の103日間

■参加費 1チーム3,800円(一人あたり760円)

■参加申し込み受け付け期間 8月1日(木)～9月13日(金)

■参加申込書配布場所
県内各警察署および警察庁舎

詳細は各警察署等で配布する参加申込書をご覧ください。

■問い合わせ
セーフティロード103実行委員会事務局(高知県警察本部交通企画課)

☎088-826-0110

南国警察署 香南警察庁舎

☎55-0110

※右記のほか、県内各警察署交通課または、交通安全協会各支部でも対応します



市のうごき

(R6.6.30現在)〔 〕は昨年同月対比

- 人口/32,671人 (男/15,879人 女/16,792人)
- 世帯/15,571戸
- 出生/15人
- 死亡/47人
- 転入/69人
- 転出/73人
- 対前月人口比/36人減

6月の火災・救急出動件数
■火災 3件 [2件増]
■救急 164件 [5件増]

わたしは父が46歳のときに生まれた。当時としてはかなり遅い子ども。思春期の頃は、父が同級生のお父さんより年を取っているのを恥ずかしく感じることもあった。



けれど、よかったこともある。父は戦争を知っていた。終戦を迎えたとき、父は中学生だった。しっかり物心ついてから経験した

戦争を親から直接聞くことができたのは、わたしの世代では珍しい。

父が聞かせてくれたのは、B29爆撃機が焼夷弾を落とす音。「ユー……、ダダダダダッ！」父の口真似は、臨場感があつて恐ろしかった。飛行音が他の飛行機と違って、その音でこれはB29だ、と聞き分けることができたそう。

疎開も経験し、疎開先の南

父の口癖

らじをたつた一日で履きつぶすほどだったとか。

食べるものがなくて、彼岸花の根を水にさらして毒を抜いて

食べたという話も聞いた。彼岸花が咲くと、毎年思い出す話。そんな父の口癖が、いまも折にふれ頭に浮かぶ。

わたしたち子どもがわがまを言う、父は決まって「兵隊さんのことを思つてみい」と戒めた。なんの脅威もない中のほほんと生きていたわたしには、古めかしくてちっとも現実味のない言葉だった。

しかし年を重ねるにつれ、こ

の言葉はどんどん深みを増していった。「お国のために」家族と離れ、ひとり戦地へ向かう兵隊さんを、子どもだった父はどんな気持ちで見ていたのだろ

う。ひとりひとりがもつと想像力をはたらかせることができた、世界の形は変わるだろうが、亡き父の言葉は、いまでもずっと、わたしに語りかけている。

飯島敦子